

**第3期横浜市港南台北公園こどもログハウス
指定管理者選定委員会（第2回委員会）議事録要旨**

開催日時	平成27年8月24日（月） 午後1時30分から15時30分まで
開催場所	区役所4階4号会議室
出席者	重田委員（青山学院大学 准教授） 高柳委員（港南区PTA連絡協議会 前会長） 長 委員（日野連合町内会 会長） 廣畑委員（港南台子育て連絡会 代表） 山野井委員（東京地方税理士会横浜南支部 税理士）
欠席者	なし
議題	横浜市港南台北公園こどもログハウス指定管理者の選定について 1 面接 2 審議
面接審査 及び審議	<p>1 面接審査</p> <p>1 団体のみの応募があり、10分間のプレゼンテーション及び45分程度の質疑応答を行った。団体のプレゼンテーションの概要は次の通り。</p> <p><特定非営利活動法人港南区レクリエーション協会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 法人の通り無報酬で、利益は地域に還元する。 ・ 子どもの意見を聞くため子ども委員会を設置し、意見の反映をした事業等を実施している。 ・ 衛生面や安全面のため、毎日の清掃や遊具の点検を行っている。 ・ これまでログハウスの運営で培ってきた実績、ノウハウをもとに管理運営を行っていく。 <p>2 審議</p> <p>横浜市港南台北公園こどもログハウスの指定管理者を選定するにあたり、第1回選定委員会で定めた評価基準項目に則り評価を行った結果、評点において最低基準を満たしており、特定非営利活動法人港南区レクリエーションを指定候補者として選定した。</p> <p><委員の主な意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 港南区の子どもたちを区民で育てていこうと努力されている点は良い。 ・ 子ども委員会の設置など、子ども目線の運営に取り組んでいるところは良い。 ・ 子どもの意見を積極的に活用している点は、子どもの自主活動意識の向上に資するものとして良い。 ・ 運営コストが厳しい中、活動理念の実現に向けての熱意と努力が感じられた。 ・ 防災面での対応をもう少し広く周知して頂きたい。 ・ 財務状況資料の支出の一部内容に不明瞭な部分が残っている。 ・ 会計管理と運用についての専門性が少し欠けているように思う。 ・ 提案内容に関して、事業の現状維持というマンネリ化があるように感じる。

審議結果	特定非営利活動法人港南区レクリエーション協会を横浜市港南台北公園こどもログハウス指定管理者の指定候補者とする。 (408点/525点)
特記事項	